

平成27年度「均等・両立推進企業表彰(均等推進企業部門)」取組内容

四 国 電 力(株)

所在地：高松市丸の内2番5号 TEL：087-821-5061
 代表者名：取締役社長 佐伯 勇人
 労働者数：4,739名（うち女性379名）（※H27.3現在）
 平均勤続年数（年齢）：男性21.9年（43.3歳）女性19.4年（41.3歳）
 女性のトップの役職者：グループリーダー（課長相当職）

取 組 内 容 と 成 果

■取組のきっかけ

平成22年3月に、女性活躍推進チームを設置し、女性社員の「さらなる活躍・能力開発」と「仕事と家庭の両立」を支援するため、ポジティブ・アクションの取組方針を明確にした。当初3か年の計画をしていたが、3か年終了後も引き続きチーム主導のもと、積極的に取組を進めている。

■取組内容

○管理職登用

- ・「全社女性管理者フォーラム」を開催し、女性取締役による講話や経営層との懇談等を通じて、女性管理者に今後の活躍に対する会社の期待感を伝えるとともに、ロールモデルとしての意識を醸成した。
- ・男女の隔てなく責任ある業務を積極的に付与し、女性社員の能力伸長・発揮を促すよう、全ての管理者に対し、研修の機会等を捉えて意識付けを行っている。

○職場環境・職場風土の改善

- ・男女ともに両立支援の各種制度を利用しやすくなるよう、「仕事と育児の両立支援ハンドブック」に男性版を追加作成した。
- ・女性社員間のネットワークづくりのためのランチミーティングにより、業務や職業生活についての情報交換を行う等の職場環境・職場風土の改善に取り組んでいる。

■取組成果

- ・管理職登用については、係長相当職の女性が3年間で、9人（H25.1）から21人（H27.1）とで2.3倍に増えている。
- ・H26度に外部の女性1名を役員に登用している。

そ の 他

H20度、H24度、H27度くるみん認定取得

平成27年度「均等・両立推進企業表彰(均等推進企業部門)」取組内容

四国旅客鉄道(株)

所在地：高松市浜ノ町8番33 Tel：087-825-1627
 代表者名：代表取締役社長 泉 雅文
 労働者数：3,014名（うち女性346名）（※H27.1現在）
 平均勤続年数（年齢）：男性24年（43.5歳） 女性9.9年（31.3歳）
 女性のトップの役職者：課長相当職

取組内容と成果

■取組のきっかけ

国鉄時代は女性がほとんどいない状況で、JRに移行後も男性中心の採用だったことから、運転部門における女性の職域拡大や女性管理職の数値目標設定を行った。さらに職場優先の意識や固定的な男女の役割分担意識解消の是正を目指して、パンフレットを作成し、全社員に配布するなど意識啓発をはじめた。

■取組内容

○職域拡大

- ・女性運転士の職域拡大のため、宿泊設備面の充実や教育面などの配慮を行った。
- ・女性運転士として活躍している者（関連会社の女性も加えて）と地元テレビ局アナウンサーとの座談会「女性ドライバーの皆さんに聞く」を開催するなど、あとに続く女性が増えるよう、積極的にPRしている。

○管理職登用

- ・H28.4までの女性管理職者数の数値目標を目指し、ロールモデルの育成や外部の能力開発や女性活躍促進に関する研修等に積極的に参加させている。

○職場環境・職場風土の改善

- ・長年、男性中心の職場であったことから、職場優先の意識や固定的な男女の役割分担意識解消の意識の是正に取り組むため、意識啓発用パンフレットを作成し、周知している。
- ・H26より、カムバック制度（育児・介護・看護等のために退職した者が、5年以内に復職が可能となる再雇用制度）の導入検討を始め、H27.4から施行となっている。

■取組成果

- ・女性の応募者に占める採用比率は、3年で1.9%から4.5%に増加した。特に運輸職については、1.4%から11.3%を大きく増加した（男性は全体7%、運輸職3%前後）。
- ・H24度からの3年で女性運転士が2名から8名の4倍に増加した。
- ・H26度に外部の女性1名を役員に登用している。

その他

H27度くるみん認定取得

平成27年度「均等・両立推進企業表彰(均等推進企業部門)」取組内容

(株) トーカイ

所在地：高松市鶴市町2025-3 TEL：087-881-8004
 代表者名：代表取締役 植松浩伸
 労働者数：681名（うち女性470名）（※H27.3現在）
 平均勤続年数（年齢）：男性13.1年（41.6歳）女性13.8年（41.6歳）
 女性のトップの役職者：課長代理

取組内容と成果

■取組のきっかけ

「性別にとらわれることのない人材の有効活用と男女ともに働きやすい職場づくりの推進」を目的として、平成16年7月1日に、「さすがトーカイ推進委員会」の「ポジティブ・アクション推進プロジェクト」を設けたことによる。

現在は、人事課をポジティブ・アクション推進部門とし、採用拡大、職域拡大、管理職登用について、それぞれ具体的な数値目標を定め、取組を推進している。

■取組内容

○採用拡大

- ・正社員の女性が少ないことから、特に女性の少ない職種の募集に際して、面接官に女性を含める、女子学生の多い大学に積極的に募集活動を行う、会社紹介において、女性の掲載を増やす（1名→3名）などの取組を行っている。

○職域拡大

- ・一般職の社員に対し、女性の少ない総合職への編入試験を積極的に奨励している。

○管理職登用

- ・2020年までに女性管理職を5名にするという数値目標を決め、目標達成に向け、これまで課長以上が対象だった研修に、役職者についていない女性の参加を促したり、セミナーのパネラーに女性社員を選定、意識付けを図るなど、管理職候補の育成に積極的に取り組んでいる。

■取組成果

- ・総合職編入試験の女性の受験者はH24度は2名であったが、H26度は7名と、3年間で着実に増えている。
また、女性の少ない営業職、生産工場職、病院駐在指導員の女性の配置についても数値目標を達成した。
- ・H26.4に従業員310名余りが、岐阜の関連会社に転籍し、管理職が一時減ったものの、係長相当職の女性の割合が3年で約7%から約14%に増えている。また、課長代理はH25.1に1名であったが、H27.1には2名、さらに直近のH27.4には4名に増加している。

その他

H19度 均等推進企業部門 香川労働局長奨励賞
 H21度、H25度、H27度 くるみん認定取得